

伏見に散った忠誠心

新展

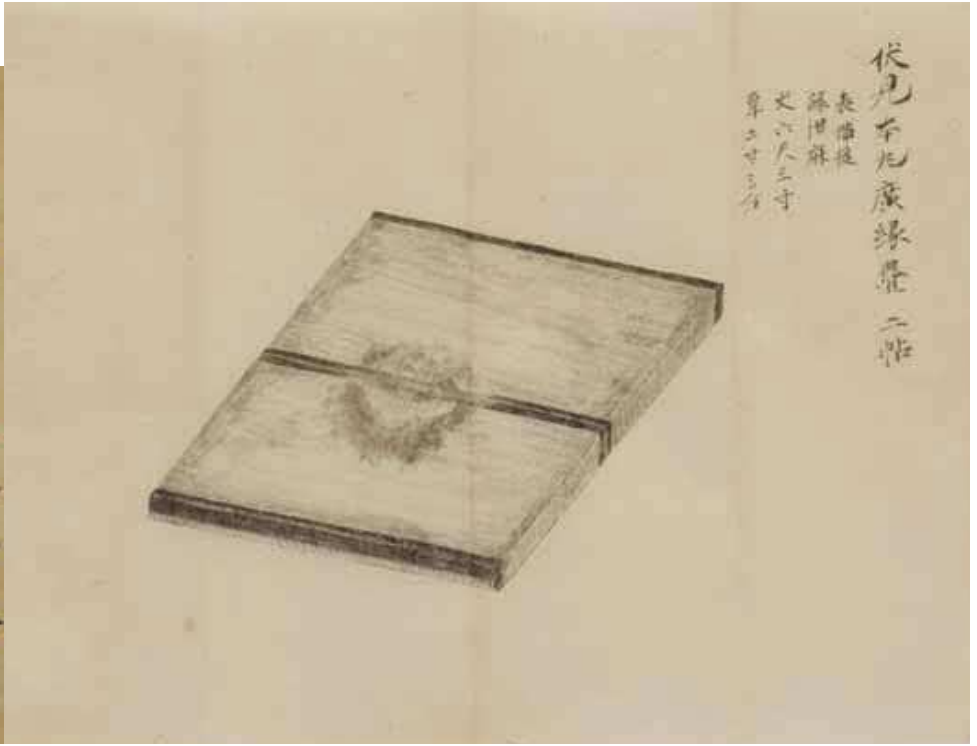


忠誠心

2023
11・4 SAT
↓
12・17 SUN

主催「郷土の偉人顕彰作業」実行委員会、壬生町教育委員会
後援「壬生町、NHK宇都宮放送局」
開館時間「午前9時～午後5時」「休館日」月曜日「観覧料」無料

壬生町立
歴史民俗
資料館
〒321-0265
栃木県壬生町本丸1-8-33
(東武宇都宮線壬生駅下車、壬生城址公園内)
TEL 0282-828544



このたび壬生町立歴史民俗資料館では、2023年NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送を記念し、「家康と元忠―伏見に散った忠誠心―」展を開催します。

大河ドラマに登場している鳥居忠吉・元忠父子は、のちに壬生藩鳥居家の家祖になる人物です。大河も佳境に入りますが、スタート時の家康は松本潤さんが演じる「ナイーブで頼りないプリンス」として描かれ、それを支える三河武士の面々が個性的に描かれました。幼少より家康の側近として仕えた鳥居元忠を音尾琢真さんが演じたほか、元忠の父・忠吉を演じたイッセー尾形さんの言語不明瞭な怪演は印象的でした。

鳥居元忠は、松平家(徳川)三代にわたり忠臣として仕えた父・忠吉の忠義心を受け継ぎ、「家康一筋の忠義者」と称されました。

壬生町には、関ヶ原の前哨戦である山城伏見の攻防で自刃した元忠を祀った「精忠神社」御神体血染めの櫛が鎮座し、また元忠自刃の際の「血染めの畳」を祀った「畳塚」もあり、今もなお壬生町民の「聖地」となっています。さらに、町内には鳥居家の菩提所・常楽寺もあります。

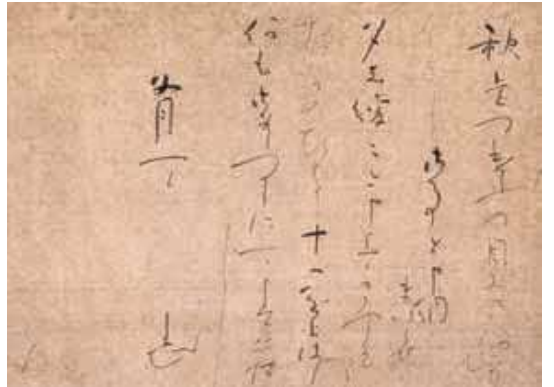
今回の展示会は、鳥居元忠とその父・忠吉の家康への熱い想いを、徳川宗家19代ご当主・徳川家広様、鳥居家16代ご当主・鳥居忠明様、「どうする家康」の時代考証を担当された柴裕之様らに交えたシンポジウム、そして町内に残る鳥居家の遺宝・遺産から探ります。

家康 元忠

伏見に散った忠誠心
裕之

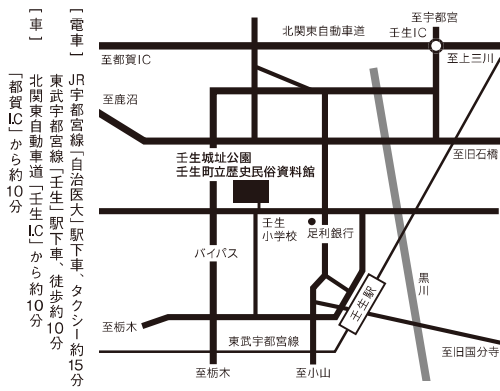


- 1 伏見城大広間登壇之圖並其由来 常楽寺(壬生町)所蔵
- 2 徳川家康と十特図 栃木県立博物館所蔵
- 3 鉄錆地帷夷形兜 鳥居元忠所用 精忠神社(壬生町)所蔵
- 4 鳥居元忠書状 個人蔵
- 5 鳥居元忠書状 鹿島神社所蔵・茨城県歴史館寄託



壬生町立歴史民俗資料館

〒321-0225
栃木県壬生町本丸1-8-33
(東武宇都宮線壬生駅下車、壬生城址公園内)
Tel. 02822-8218544



「関連企画」

◎シンポジウム
「家康への熱き忠義心―忠吉・元忠父子―」
コディネーター(基調講演)
柴裕之氏(東洋大学文学部非常勤講師/「どうする家康」時代考証)
パネラー
徳川家広氏(徳川宗家19代当主)
鳥居忠明氏(鳥居家16代当主)
小菅一弥(壬生町長)

日時
2023年11月23日(木・祝)
13時30分〜16時30分

会場
壬生町城址公園ホール・大ホール
定員 1000名(入場無料)
※要事前申込(10月16日(月)9時〜申込開始(先着順)申込方法 お問合わせ先または下記
二次元コードよりお申し込みください
お問合わせ先 0282-811873
(町生涯学習課)

※以下は、すべて参加無料(予約不要)

◎特別展示
大河ドラマ「どうする家康」等身大パネル展
期間 11月8日(水)〜12月17日(日)
会場 壬生町城址公園ホールロビー

◎常楽寺(鳥居家菩提所)特別展示
日時 11月4日(土) 13時〜16時
11月26日(日) 10時〜16時
会場 常楽寺

内容 常楽寺所蔵「鳥居元忠画像」
「鳥居忠英画像」特別公開